



丸山古墳出土遺物 附 石棺拓本



指定区分	県指定重要文化財(考古資料)
読みかた	まるやまこふんしゅつどいぶつ つけたり せっかんたくほん
所在地	①岡山市北区後楽園 岡山県立博物館 ②倉敷市中央 (公財)倉敷考古館 ③備前市伊部 備前市埋蔵文化財管理センター 備前市東片上 備前市歴史民俗資料館
指定年月日	平成31年3月8日
解説	古墳時代前期の首長墓で、備前市畠田に所在する、丸山古墳(国指定史跡)から出土した遺物の一部。 古墳は昭和11年(1936)に発見され、遺物の大半は国の所有となったが、本遺物群は県内に残った銅鏡、埴形石製品(かんがたせきせいひん)、車輪石(しゃりんせき)、管状石製品(かんじょうせきせいひん)及び管玉(くだたま)である。 丸山古墳の性格、他地域との関係性及び首長墓の変遷を研究する上で重要。
アクセス方法	①JR岡山駅から徒歩約25分／路面電車「城下」下車徒歩約10分／岡電バス「後楽園前」下車すぐ ②JR倉敷駅から徒歩15分 ③JR赤穂線伊部駅から徒歩20分／山陽自動車道和气ICから車で15分／山陽自動車道備前ICから車で20分
公開状況	①岡山県立博物館にて展示 [問い合わせ先]086-272-1149 ②公開(常設展示) ③写真、パンフレット等で公開 年一回程度原資料展示予定
設備	駐車場  トイレ 
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定重要文化財(考古資料)
ぶんかざいめい (文化財名)	丸山古墳出土遺物 附 石棺拓本
よみかた	まるやまこぶんしゅつどいぶつ つけたり せっかんたくほん
しょざいち (所在地)	①岡山市北区後楽園 岡山県立博物館 ②倉敷市中央 (公財)倉敷考古館 ③備前市伊部 備前市埋蔵文化財管理セ ンター 備前市東片上 備前市歴史民俗資料館
していたひ (指定した日)	平成31年3月8日
せつめい	古墳時代前期の首長墓(しゅちようぼ)で、 備前市畠田にある国指定史跡の丸山古墳 から出土したものの一部です。古墳は、昭 和11年(1936)に発見され、出土したも のの多くは国の所有になりました。県内 には、銅鏡、かんがたせきせいひん、車輪石 (しゃりんせき)、管状石製品(かんじょうせ きせいひん)と管玉(くだたま)が残ってい ます。 丸山古墳の性格、ほかの地域との関係 性、首長の墓の変化の流れを研究する上 で重要です。